

須賀川松明あかし

日本三大火祭り

日本唯一、鎮魂の祈りが
勇壮な炎に宿るまで

晩秋の夜空に高くそびえ、燃えさがる大小の松明。日本三大火祭り「松明あかし」の季節が今年も巡ってきました。11月第2土曜の開催にむけ、祭りの準備は大詰め。須賀川市民の祭りへの想いと意気込みを「松明をもちたてる会」会長の佐藤貴紀さんに伺いました。

「松明をもちたてる会」（以下、もちたてる会）は、大松明・姫松明の製作から運搬、建て込み、点火までを取り仕切る祭りの立役者。市民有志27名による団体で、正式結成から30年以上の歴史があります。「正式」としたのは、その以前から青年サークル等による「松明を担ぐ会」があり、その後現在の

「もちたてる会」へと発展しました。

「松明あかしは戦国時代の伊達氏と須賀川二階堂氏の戦いで散った人の霊を弔うため、江戸時代に庶民が自発的にはじめたとされています。会のメンバーは9月中旬から毎週



末、休み返上で製作に励みますが、それは430年近く続く鎮魂の祈りみたいなものが、市民の中に流れているからだと思えます」と佐藤さん。全国の「火祭り」のほとんどは神事で、市民による鎮魂のための火祭り、おそらく日本唯一「だろ」といいます。

100人の担ぎ手による 大松明・姫松明行列

大松明・姫松明は、30年前に地元中学校の教員が製造法を考案したもののが原型です。その製造技術は「もちたてる会」のメンバーに、代々受け継がれてきました。主な



「松明行列の時、松明は担ぎ棒に乗っているだけ。辻を直角に曲がる難所もあるので、事前に100人の肩あわせ（担ぐ高さを肩で揃える）が重要。会場では、人力だけで担ぎ棒を押し支えて松明を建てます。その後はいよいよ点火ですが、点火役は松明の頂上まで登り、発火を確認して、燃え

運ぶ・建てる・火をつける。 逃したくない！3つの観どころ

素材は竹とカヤ。竹カゴを作る技術と同様に骨組みしてタガで固め、タル木で形を整えてゴザを巻き、中にカヤを詰めていきます。完成した大松明は、高さ10m、直径2m、重さ3トン！祭り当日の松明行列では、男女合わせて約100人の担ぎ手が威勢のいい掛け声とともに1時間半の道のりを練り歩き、五老山をめざします。

他には類のない祭りを支える誇りと自負がある。若い人に引き継ぐことも役割。作りたい、担ぎたい人はぜひ会に参加してください！

「松明をもちたてる会」
会長 佐藤貴紀さん

上る前に地面へ降りなければならぬ。風は強いし命綱一本での仕事です。先導役も点火役も、メンバーが持ち回りで務めますが、観客も含めてケガや事故がないよう、緊張のし通しです」と笑う。多くの人は、五老山で勇壮に燃え上がる瞬間をハイライトと観ます。しかし、佐藤さん曰く、この祭りの観どころは「午後3時の出発から始まっているとか。担ぐ、建てる、火をつけるそれぞれに、伝統の技が受け継がれているからです。」

一中 須賀川市立第一中学校・第三中学校 伝統の製作現場へ潜入！ 三中



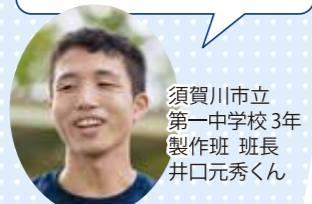
毎年3年生全員が力を合せて製作する本松明。松明あかしに参加することが3年生最後の一大イベントになります。当日も事故なく、怪我なく終わらせるように頑張りたいと思っています。



須賀川市立第三中学校 3年 橋本 周くん



毎年3年生が約2か月かけて竹組から製作します。班のみんなを一つにまとめるのは大変ですが、先輩からずつと受け継いできた伝統行事なので、当日まで一人も欠けることなく立派な松明に仕上げ、みんなまで五老山まで運べるように最後まで力をあわせてがんばります！



須賀川市立第一中学校 3年 製作班 班長 井口元秀くん

11月10日(土)
会場 松明通り、翠ヶ丘公園内
前夜祭 11月9日(金)

時間	行事名	会場
13:00~16:00	おもてなし・イベント広場	松明通り須賀川信用金庫本店(駐車場)
13:30~14:10	大松明・姫松明披露	松明通り吉田医院前
13:45	本松明行列出発	松明通り宮先町付近
15:00	大松明・姫松明行列出発	松明通り吉田医院前
16:00~	キャンドルナイト	翠ヶ丘公園芝生広場等
16:45~17:00	御神火奉受式・献吟	二階堂神社
17:00~	団体小松明行列出発	妙見児童公園
17:30~18:15	一般参加小松明行列	見晴橋駐車場
18:00~20:15	松明太鼓演奏	五老山特設ステージ
18:30	大松明点火	五老山
19:15~	武者仕掛け松明点火・城仕掛松明点火	五老山

佐藤会長オススメ 松明あかし 観覧の裏ワザ&アドバイス

昨年の人出は13万人。特に夕方に集中するので時間を確認して早めの来場がおすすめ。点火の際は入山規制がかかることもあるため、祭りを一望するなら十日山の一般観覧場所がベスト。また夜は冷え込みますので、温かい服装は必須ですが、山の上で鑑賞する方は風で火の粉が舞うためナイロン製の服は避けてください。ダウンなどを着用する際は、上に綿の服をはおることをお勧めします。

有料シャトルバスを運行

電車でおいでの方は須賀川駅から、お車でおいでの方は、須賀川市文化センター前・牡丹園駐車場からの有料シャトルバスをご利用ください。

運行ルート	料金
須賀川市文化センター前 ~ 松明あかし会場(東部環状線)	310円(片道)
JR須賀川駅 ~ 松明あかし会場(東部環状線)	200円(片道)
牡丹園駐車場 ~ 松明あかし会場(東部環状線)	170円(片道)

16:00~21:00の間
10分間隔で運行
松明あかし当日、左記のルートで
有料シャトルバスが往復しますので
ご利用ください。



担ぎ手募集中!
大松明・姫松明行列(1.5km)の担ぎ手を募集中。高校生~40歳の男女で健康な方なら、どなたでもOK。電話またはEメールで下記へお申込みください。